

NPO 法人岡崎がくどうの会

第 58 回全国学童保育研究集会（20231104~20231105）レポート

【クラブ】（ あおぞらクラブ ）

【名 前】（ 杉田 眞弓 ）

① 2 日目に参加した分科会のタイトルをお書きください。

第（14）分科会（①障害のある子どもの理解と受け入れ②発達障害のある子どもの理解と支援）

※全体会のみに参加の場合は、全体会の記念講演のタイトルをお書きください。

② この分科会を選んだ理由をお書きください。

子どもとの関わりの中で、何も知識が無いので少しでも理解できたらいいと思い選びました。

③ 2 日間の全体会と分科会で心にのこったことや気づいたことや学んだこと、今後の実践に活かしていきたいことなど、感想もふくめてお書きください（自由記述）。

午前・午後と学び、障害の有無ではなく全ての子どもにも当てはまるのではと思いました。

今は情報も多く、検査したら自分も学習障害なのでは？と思うところもあり、誰でもその時の状況や気分によっても違うのでその時その時できちんと考え、判断して寄り添えたら良いなと思いました。それには一人では無理なので、一緒に働いている人達と共有しながら子ども達に寄り添っていけたらと思います。

子どもの背景にある願いや思い、「つもり」を代弁する関わりができればその子だけでなく、被害を受けた子どもも同時に救われケアされる。難しいですが少しずつ、そんな関わり方をしていきたいです。表面だけで謝らせるだけではないように気を付けたいです。

※提出されたレポートは、当会の広報誌に掲載する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※常勤・専任指導員に手渡し、または FAX：0564-32-0325 までお送りください。